

新春対談 森本かずよし vs みその慎一郎

森本「みそのさんは年末に東三河のマニフェスト『おいでん！東三河。生活の豊かさ倍増。』『世界にひらけ！三遠南信フロンティア。』を発表されましたね。」

みその「はい。愛知県庁にいたころから、西高東低という言葉をよく耳にしました。これだけポテンシャルの高い東三河だからこそ愛知の元気の源になる。県が積極的に関わらないでどうするんだという気持ちはずっと持ち続けていました。自分が率先して東三河に飛び込んでいきたい、そういう意気込みです。もう西高東低という言葉が使われないようにしたいんですよ。」

森本「それで今回東三河版マニフェストを発表したり、豊橋駅で初めての街頭演説をしたりと、何かと東三河にこだわりをもってらっしゃるんですね。」

みその「その通りです。お隣の浜松市、湖西市や南信州と東三河で作る三遠南信広域連携も、日本最先端の取り組みですし、日本一や日本有数が溢れているところです。ものづくりの拠点はもちろん、技術力の高い中小企業、農業の生産額、花や野菜などの農産品など、この地域に力を入れることが明日の愛知、東海地域の元気、ひいては日本の原動力につながると考えています。」

森本「みそのさんはあの日本中が沸いた日韓サッカーワールドカップの実務畑で中心的な働きをされていたと聞きました。オリンピックや万博に匹敵するともいわれるワールドカップのような大きなイ



ベントをするには相当苦勞されたんでしょうね。」

みその「世界中から選手団はもとより、サポーターや観光客、報道陣が大挙してやってきますから、交通手段や宿泊などの段取り、ビジネス・マネジメント、トラブル処理など、ありとあらゆる事柄に対処する必要がありました。大変貴重な経験になりました。ぜひ、この愛知県でも経験を生かしてみたいですね。」

森本「サッカーが大好きで今も現役選手のみそのさんとしてはゆっくりと観戦だけしたかったでしょうね(笑)。」

みその「尾張で愛知環境万博、名古屋で生物多様性のCOP10と続きましたから、今度は三河で花博(国際園芸博覧会)をやりたいですね。東三河は最有力候補地の一つだと思います。」

森本「ぜひ東三河で開催してほしいですね。私も国がバックアップできるよう頑張ります。」

事務所通信

いろいろなご意見をお聞かせください

不定期でメルマガを発行しています。配信ご希望の方は下記アドレスまでご連絡ください。

この民主号外をご近所にポスティングして下さるボランティアさんを募集しています。お散歩やお買い物ついでにご協力いただける方、事務所までご一報ください

民主党愛知県第15区総支部
衆議院議員 森本かずよし事務所

豊橋 千440-0826 豊橋市大井町139
TEL (0532) 63-6506 FAX (0532) 63-6585

E-mail info@morimoto-kazu.com
HP www.morimoto-kazu.com

田原 千441-3416 田原市東赤石5-67
TEL (0531) 24-3386 FAX (0531) 24-3387



号外 [2011年1月1日発行]
民主党「プレス民主」編集部
東京都千代田区永田町1-11-1
TEL(03)3595-9988(代表)
民主党愛知県第15区総支部
千440-0826 豊橋市大井町139
TEL(0532)69-3161
千441-3416 田原市東赤石5-67
TEL(0531)24-3386



今年の漢字一字は「発」！私は毎年正月に書初めをしています。今年一年をこんな年にしたいという思いを込めて一字を厳選しています。一昨年は民意による政権交代を祈願し「民」。昨年は国民の生活の「生」でした。今年は再出発に向けて一念発起という意味を込めました。

新年にあたり

民主党に対して厳しい指摘を多くの方々よりいただきませす。皆さんの期待に応えられていない部分と、まだ道半ばで、十分説明できていない部分があります。私は一昨年の政権交代は本来、次のようなプロセスを経ていくものと思っています。

財政の無駄遣いを徹底的に洗い出す⇒マニフェストの実行に全力をかける⇒実行できない場合や内容を変更した場合はしっかり説明。政治責任を明確にしてマニフェストを進化⇒長期的ビジョンの社会保障制度の案を提示⇒財源不足が明確であれば消費税も含めた税体系の見直し案を提示⇒以上を4年間の任期中に実行し、次の総選挙で国民に問う。

政権交代して1年4カ月が過ぎた今、「無駄遣い削減がまだ努力不足だ」、「言っていたほど財源確保ができていない」、「個別政策ではむしろやめた方がいいものがある」、「誰も責任をとっていない」、「自民党と変わらない」など多様な声があり、期待が大きかった反動として、政治・政党不信につながっていることは非常に残念です。達成している事柄も結構あるのですが、努力不足な点もあることは率直に認めざるをえません。ねじれ国会という現実も大きく立ちまはかっていますが、今年には本来のプロセスと目的を明確にして再出発の年にしなければなりません。

今の日本は大きな課題が立ちまはかっています。急速に進む少子高齢化社会。多極化に向かう国際社会の中での日本の外交安保のあり方。長期デフレからの脱却と国際競争力の強化。雇用問題。日本の将来を担う子供たちの教育。共生社会の実現。食糧やエネルギー問題。危機的な財政再建問題。枚挙にいとまがありません。これらの国難を乗り越えることが本来求められていた政権交代の目的であり、政治に携わる人間全てがそれらの課題に全力で取り組んでいかねばなりません。原点に立ち返るべき年と思います。

「国民のいのち・こころ・くらしを守るのが政治の役割」、「持続可能な社会の実現」をモットーに一歩一歩活動してまいります。

皆様におかれましては、これまで通りご意見、ご指摘など、今年もご指導ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。

衆議院議員 森本かずよし

2010年を振り返って ～主な国会活動～

- 2月 衆院予算委にて平成22年度予算審議に参加、第8分科会にて、三河港、国道23号BP等を例示して国交大臣に質問
- 3月 農水委理事として、各個別テーマを取り扱う13小委員会の統括担当し、党内で最も活発に討論できるベースを構築
- 4月 農水委理事として、「公共建築物に国産材を用いる法律」を超党派で可決
政府諫早湾干拓事業検討委員として、長崎県の現地を視察、「長期開門調査」を農水大臣に答申
- 5月 農水委で「口蹄疫対策特別措置法」を超党派で成立
- 6月 党企業団体対策副委員長に就任。本格的な経済対策に取り組むために、金融経済界ヒアリング(9月まで)
- 7月 「人づくり・ものづくり、日本の教育を支える会」発起人の一人として、明日の日本を支えるのは教育との考えで文教予算の増額要望
- 8月 党政調農水部門にて平成23年度概算要求策定、特に農業・農村基盤整備事業等検討WTの座長として、関連予算策定に関与(現在は事務局長)
- 9月 臨時国会開会に際し、所属委員会を異動。国土交通委員会、決算行政監視委員会(以上、常任委員会)、災害対策委員会、海賊・テロ対策委員会(以上、特別委員会)に所属
- 10月 党広報委員長補佐に就任し、国土交通分野担当、情報収集体制の構築に努力
臨時国会冒頭の国交委員会にて海上保安庁の体制、港湾の選択と集中、地方ネットワーク、三遠南信広域連携などについて国交大臣に質問
- 11月 党政調国交部門にて交通基本法WT、建設技能者賃金WTに所属、日本の交通のあり方について定める交通基本法について積極的に議論
企業団体献金禁止の署名を発起人の一人として党幹事長に提出
衆院国交委にて「土砂災害対策改正法」が可決
- 12月 超党派日韓議連総会安保外交分科会にて北朝鮮の砲撃への対応や日韓協力などについて両国国会議員間で意見交換
党インターネットTV「民主なう」に広報委員長補佐として初出演(党HPご参照)

*地元要望提言活動への対応
三河港の重点港湾選定、国道23号バイパス、三遠南信道～浜松三ヶ日・豊橋道路等の早期全線開通、三遠南信広域連携の促進、伊勢湾フェリー継続、豊川用水、災害対策他、予算関連、税制関連要望提言多数あり。内容吟味の上、積極的に対応させていただきました。